

「ノースジャパン素材流通協同組合青年部会」設立趣意書

我が国の森林・林業、木材産業をめぐっては、森林資源の充実、循環型資源としての役割への関心の高まり、木材製造業における工場等施設の新・増設、木質バイオマス発電事業の勃興など、この数年来、環境が大きく変化しつつあります。

需要増大が見込まれる国産材の供給に当たっては、森林・林業の地域性を十分に踏まえ、その地域の特徴に立脚した木材流通システムにより、国産材のサプライチェーンを構築していくことが極めて重要になります。

また、人工林伐採跡地での再造林の割合が約3割程度の現状にあることから、森林資源の保続と健全な森林を確保していくため、「人工林の森林資源サイクル」を計画的・継続的に存続させる不断の努力が強く求められています。

こうした現状認識のもと、ノースジャパン素材流通協同組合が「国産材の円滑な流通システム」と「人工林の森林資源サイクル」の構築を目指し、長期的・継続的、かつ着実に事業展開を図っていくために、中核となる青年経営者及び後継者が切磋琢磨し連携を図ることが重要であると考えます。

このようなことから、組合員の青年経営者及び後継者の資質向上と相互の連絡協調を図ることを目的に、「ノースジャパン素材流通協同組合青年部会」を設立するものであります。

2019年4月吉日

ノースジャパン素材流通協同組合青年部会発起人会一同